旬な現場 ~若手技術者の紹介~

令和元年度 東海環状海津PA地区南地盤改良工事

発注者: 岐阜国道事務所 受注者: 烘井式会社 佐竹組



2014年入社 現場代理人 伊藤 大智

・自己紹介と建設業に就職した理由

私は、いつも日常の生活の中で、道路を利用したりして暮らしています。

その中で工業高校に通い、そこで人々の暮らしを支える建設業について知り興味を持って、卒業後に地元の建設業に就職しました。

・現場での私

私は、今回配属された現場で、初の東海環状自動車道の工事での現場代理人となりました。今まで経験した工事と規模や手順等が異なる所があり、初めて知る事も未だにありますが、この現場でまた少しでも成長出来ますように頑張ります。

<工事概要>

工期:令和元年8月10日 ~ 令和2年3月25日

工事内容:道路土工 1式 地盤改良工 1式 排水構造物工 1式 仮設工 1式 本工事は、東海環状自動車道の海津PAにて、地盤を改良する工事(深層混合改良)を主に行います。

現在の工事現場上空(施工イメージ)





・仕事のやりがいと未来の若手技術者の皆様へ

建設業は野外での仕事で危険が多くて、とても大変である等のイメージを持たれると思います。それでも私たちのより良い暮らしを支えられる、とても欠かせない職業であると感じています。

そして完成された物を実際に利用する時に、やりがいと感動を強く感じます。ぜひ少しでもその事に一緒に魅力を感じて、自分達が携わった環境の中でこれからを生きましょう。